

2005 年 10 月 27 日

報道各位

プルデンシャル生命保険株式会社

ルマンレースで子供たちに元気贈る 養護施設の児童を招待

プルデンシャル生命保険株式会社(本社 東京都千代田区永田町、代表取締役社長兼最高執行責任者 三森 裕)は弊社が協賛するルマン・クラシック・ジャパン(山口県美祢市で 10 月 28 日から 30 日開催)に広島支社(住所 広島中区袋町 5-25、支社長 上野 康史)が広島県内の養護施設の児童約 20 名を招待することになりましたのでお知らせします。

ルマン・クラシックは 1923 年よりフランスで行われている「ルマン 24 時間レース」に参加したマシンおよび同型の自動車がレースを戦うもので、2002 年から行われていますが、日本で開催されるのは初めてのことです。

今回のこうした提案は、弊社が培ってきた社会貢献活動、特に青少年を対象にしたボランティア支援活動にたずさわる社員らの中から生まれてきたものです。弊社の広島支社の社員がこのイベントにぜひ県内の児童を招待したいと考え、日頃から社員のボランティア活動で縁のあった広島修道院(社会福祉法人)の児童を招待することにしました。広島を午前 8 時に出発し、山口県の会場で 4 時間ほどレースを見学し、同日広島に戻る予定です。当日は弊社の広島支社の社員 8 名がボランティアで児童に付き添う予定です。

弊社の広島支社長である上野康史は「日本で初めて開かれるルマン・クラシックを子供たちが見て日常とは違った空気を存分に味わい、それによって子供たちに笑顔と勇気、そして夢と希望を与えられたら大変嬉しく思います」と述べています。弊社の山口支社の社員も会場での受け入れ準備などのボランティア参加をする予定です。

ルマン・クラシック・ジャパン訪問スケジュール

10 月 30(日)

午前 8:00	広島出発
午前 11:00 ころ	会場到着予定
午前 11:00~15:00	MINE サーキットにて見学 (山口県美祢市西厚保町長尾 1174-1、プルデンシャルテント内)